

植

三年

画数 12
筆順

木 植 植
シヨク
う 11 える 11 わる

成り立ち



「まつすぐ」「正しい」といういみの「直」と「木」とを組み合わせて作った字で、「木をまつすぐに立てる」とこと、つまり、「うえる」ことをあらわした字です。

「木をうえる」ことですが、かっぱんいんさつの時、「かつ字」をならべることとも「植字」といいます。木を植えるように、かつ字を「まつすぐに立てる」からだともいいます。

使い方

▽わたしは、おかあさんといっしょに、パンジーを植えました。パンジーのなえは、花屋さんから買って来たのです。黄色やむらさきのパンジーが色とりどりに植わっているところは、本当にかわいらしくて、きれいです。

▽きのうクラスのみんなで植物採集に行きました。ぼくは十二しゆるいの植物の葉をあつめました。中山くんは、二十しゆるいもあつめました。中にはうるしにかぶれてしまった人もいました。植物の中には、あぶないものもあるのです。

熟語例

- ▽植樹 (木を植えること。)
- ▽植林 (木々を植えて、林をつくること。)
- ▽移植 (植物をほかのばしょに、植えかえること。移し植えること。「朝顔のなえを移植ごで、植木ばちに移植した」などというふうに、つかいます。)
- ▽誤植 (かっぱんいんさつで、かつ字をまちがっていんさつすること。誤った植字、ということです。「この本には誤植が多い」などというふうに、つかいます。)

使い方

- ▽年賀状に、「新年のおよろこび申し上げます」と、書いてありました。
- ▽「申しました」というのは、「言いました」のへり下つた言いかたです。

熟語例

- ▽申告 (「申し告げる」といういみで、官庁などに、申し立てることです。「税関に、海外で買って来た物を申告する」などというふうに、つかいます。)
- ▽申請 (「申し請ける」といういみで、官庁などに、許可などを求めることです。「運転免許を申請して、許可された」などというふうに、つかいます。)
- ▽上申 (上の地位にある人に、意見などを申しのべること。「意見を上申したが、受け入れてもらえなかった」などというふうに、つかいます。)
- ▽具申 (具体的に、くわしく、申しのべること。「上役に新しい計画を具申した」などというふうに、つかいます。)

申

三年

画数 5
筆順

一 曰 申
オン
シン
もう 11 す

成り立ち



一すじのぼうを、りよう手でまつすぐに「のばす」ことをあらわした字で、「のばす」といういみ、また「のべる」(「のばす」のむかしのいい方)といういみをあらわしたものです。

「のべる」ということばは、「もうしのべる」というつかい方もあったため、「もうしのべる」または「もうす」というつかい方がおこり、そのため「のばす(のべる)」といういみをあらわす字としてべつに「伸」という字を作り、「申」は「もうす」といういみをあらわす字になりました。